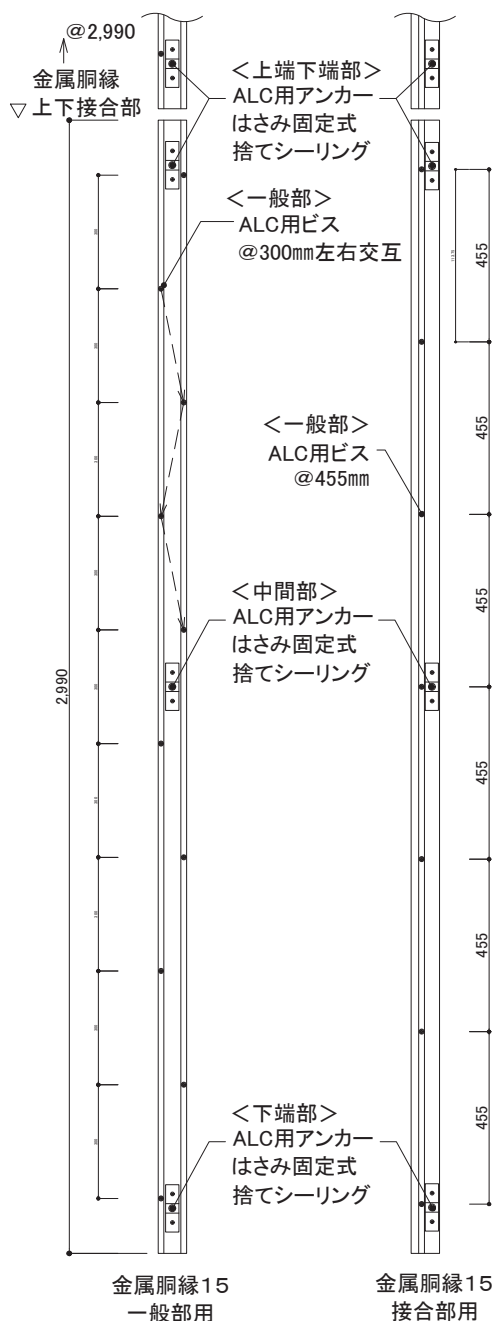


| センターサイディング | 下地・工法                             | 留付方法 | 張り方向 | 胴縁組         |
|------------|-----------------------------------|------|------|-------------|
|            | S造 (ALC厚100mm挿入筋・ロッキング)<br>金属胴縁工法 | ビス   | 横    | 縦胴縁@606mm以下 |

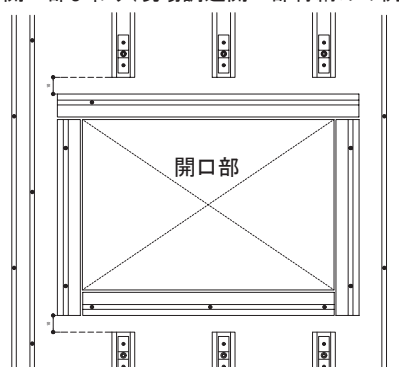
## 2) 胴縁概要図

## 挿入筋構法

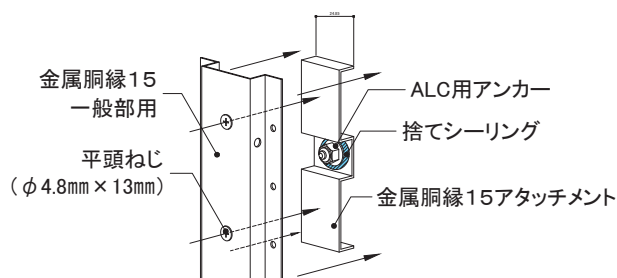
- 金属胴縁15は上端部・中間部・下端部にアタッチメントを指定のALC用アンカーで留め付けた後、指定のALC用ビスで取り付けます(一般部用@300mm左右交互、接合部用@455mm)。原則ALC用アンカーはさみ固定式で取り付けますが、最低1ヶ所はALC用アンカーはさみ固定式を使用し、屋内側に躯体や内装材があり施工できない場合は、ALC用アンカーねじ込み式とします。
- 金属胴縁15の長さが1m未満の場合、ALC用アンカーはさみ固定式は1ヶ所留めとします。
- 出入隅部・開口部まわりの金属胴縁15は、ALC用ビスで留め付けます。
- 金属胴縁15は、必要に応じて切断加工し、ALC用ビスの先孔をあけます。
- ALC用アンカーでALCを貫通させた部分の周囲には、捨てシーリングを施工します。
- ALC用アンカー・ビスの設定は、物件ごとに既存壁に対するアンカー・ビスの引っ張り荷重確認を行い決定します。



開口部まわり(現場調達開口部材納めの例)



※開口部まわりは、金属胴縁15接合部用をALC用ビスで留め付けます。



| 上端部・中間部・下端部          |                     | 一般部               |
|----------------------|---------------------|-------------------|
| ALC用アンカー<br>(はさみ固定式) | ALC用アンカー<br>(ねじ込み式) | ALC用ビス<br>(ねじ固定式) |
| ITハンガー               | エーエルシーアンカー<br>AXタイプ | ALCドライブ           |

